DREAMING No.22

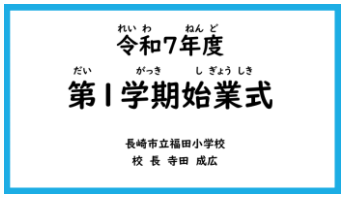
心を満たし、夢や願いを叶える学校　～見つめよう 認めよう～

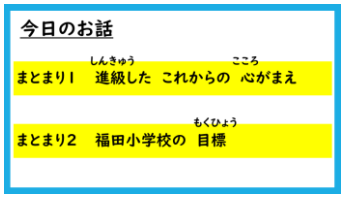
令和7年4月10日
長崎市立福田小学校
学校だより
校長 寺田 成広

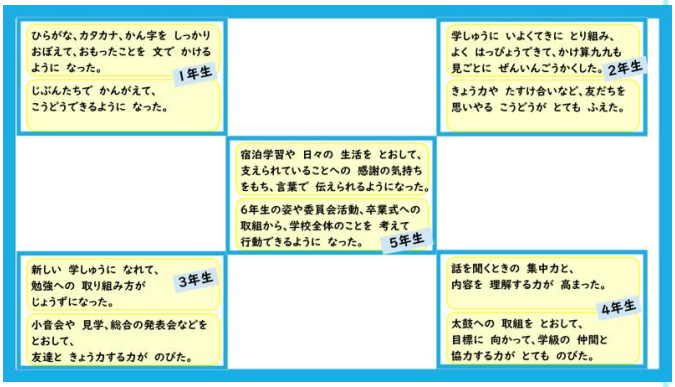
7日第1学期始業式、9日入学式を実施し、今年度が本格的にスタートして

4月9日（水）入学式を実施し、37名の新入生を迎えて全校児童319名が揃い、福田小学校の令和7年度が本格的にスタートしました。

福田小2年目となります校長の寺田成広（てらだしげひろ）です。昨年度1年間福田小に勤務する中で、子どもたちや保護者・地域の皆様と数多く顔見知りとなり、充実した日々を過ごすことができました。ご理解とご協力ありがとうございました。2年目となる今年度は、目指す学校の姿は変わりませんが、子どもたちや福田地区の良さをさらに引き出せるように学校運営を進めていく所存です。引き続きよろしくお願いいたします。

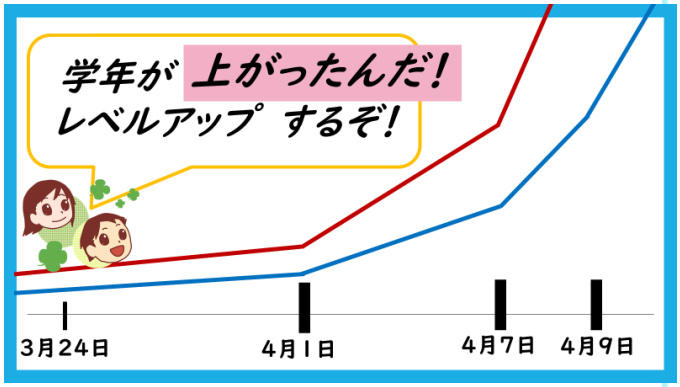






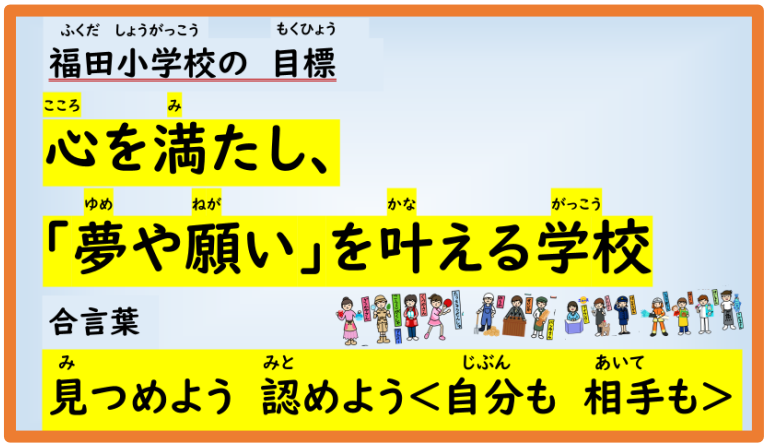
さて、新年度スタートの1学期始業式では、スライドを示しながら、今年度の福田小学校の目標等について話しました。

話の柱1では、昨年度の修了式に話した各学年の成長したことを確認しました。その上で、進級した今年度はさらに力を高めていこうと呼びかけました。グラフの青い線は2～5年生、赤い線は6年生の気持ちを表しています。



話の柱2では、昨年度に続き、「何かを為すには、それを生む力がいる。福田小が掲げてきた『夢や願い』を叶えるためにも、その力が必要で、それは、【一人一人の心の力】であること」を話しました。

心が満たされて、心の力が強まれば、人は自ずと自分自身を高めようとする心理学の理論があります。ぜひ福田小の子どもたちがこの状態になり、「夢や願い」を叶えるための具体的な動きをしてほしいと思い、令和7年度も、学校教育目標を【心を満たし、「夢や願い」を叶える学



校】としました。

　時間が限られているため、「心を満たし」及び「合言葉『見つめよう　認めよう＜自分も　相手も＞』についての具体的な内容は、次回詳しく話すと告げて終わりました。

　児童代表の言葉は、6年西●●●さんと3年岩●●●さんでした。●●さんは、最高学年となった今年度、バスケットボールへの取り組み方と、福田小学校のリーダーとして全体をまとめる働きをするという決意を堂々と述べました。●●さんは、2年生で取り組んだ物語づくりの学習を振り返り、絵本作家になりたいという夢とそのために国語と図工を頑張るとはきはきと発表しました。二人とも、年度始まりの式にふさわしい内容と態度でした。

　この後担任を発表しました。今年度の配置は以下のとおりです。

令和7年度の教職員

今年度の生活指導目標について

　始業式後に、生活指導主任●●教諭と副主任●●教諭から、今年度の生活指導目標についての話がありました。【ふくだの　あはは】として、「ふ：ふわふわ言葉でやさしい子ども　く：車に気を付け交通安全　だ：だまってろう下歩行・だまってそうじ」と「あ：挨拶返事元気よく　は：早寝早起き朝ごはん　は：履物そろえいい気持ち」を1年間をとおして指導していきます。ご家庭・地域でも同一歩調でご指導いただくようお願いいたします。

福田小学校 HP はこちら ⇒ 長崎市立福田小学校